

天白あいおい特別支援学校

開設準備だより



令和8年7月
第2号

* 新設校開校に伴う教育相談 *

5月下旬から、天白あいおい特別支援学校の通学区域となる、名古屋市緑区、名東区、天白区、豊明市、日進市、東郷町にお住まいの方で、肢体不自由のあるお子様を対象とした教育相談を始めました。

6月中旬頃までに、現在、港特別支援学校に在籍で、通学して学習している児童生徒の保護者の皆様との教育相談を終えました。対象の皆様、お忙しいところお時間をいただきありがとうございました。

6月中旬以降は、新たに小学生になられる年長（5歳児）の方、現在、小中学校に在籍され、本校への入学を希望される方を対象とした教育相談を行っており、その後、訪問教育で学習する対象の方の教育相談を進めてまいります。

さて、今回の開設準備だよりでは、教育相談の中でお問合せの多かった質問について、お知らせします。

Q&A



Q：スクールバスのバス停や時間はどのようになりますか？

A：現時点では、まだ決まっていません。

天白あいおい特別支援学校の通学区域にバス停を設定し、4月からは港特別支援学校に向けて、夏季休業明けに新校舎ができてからは、天白あいおい特別支援学校に向けてスクールバスを運行します。

バス停の場所については、スクールバスの利用を希望する児童生徒の人数や住所を踏まえ、バスの停車やバス停まで送迎していただく保護者用の駐車スペースへの御協力を得ながら決めていく予定です。

バス停の時間は、港特別支援学校と天白あいおい特別支援学校までの距離や交通量等が異なるため、年度途中で時間が変わることが予想されます。天白あいおい特別支援学校は、名古屋東部地区における港特別支援学校への長時間通学を解消するために作られる学校ですので、児童生徒のバスの乗車時間を含めた通学にかかる時間が短くなることを念頭に置いて設定していきます。



<参考：港特別支援学校リフト付きスクールバス>

Q：川の近くの学校で、洪水の心配があります。対策はありますか？

A：名古屋市のハザードマップのうち、黄色で囲んだ部分が学校の敷地になります。

3.0m未満の地域になりますので、2階以上に避難することが想定されます。

校舎は3階建てで、校内には1階から3階まで行き来できるエレベーターとスロープが設置されます。他に、屋外スロープも設置され、校舎の外にいても避難できる構造です。

開校後には、学校の立地や校舎の構造を踏まえた避難訓練を実施し、備えていきます。



<出典:名古屋市 洪水ハザードマップ(天白区)>

Q：港特別支援学校の先生や看護師さんは、天白あいおい特別支援学校に行きますか？

A：教員の人事や看護師の採用については、年度末の教員の異動の時期まで分かりません。

校舎の工事遅延に伴い、港特別支援学校で開校することにより、現在、港特別支援学校に在籍している児童生徒の学びの状況や支援について直接情報共有できることは、最大のメリットだと思っています。新たに天白あいおい特別支援学校に入学される方も含めて、皆様に安心して新たな学校に通っていただけるよう、港特別支援学校と連携して取り組んでいきます。



<工事の進捗状況>

R8.5 撮影



R8.6 撮影



* 開設準備室設置場所及び連絡先 *

愛知県教育委員会特別支援教育課

〒460-8534 名古屋市中区三の丸3丁目1番2号

電話番号：052-954-6895 FAX：052-954-6964

愛知県立港特別支援学校

〒455-0018 名古屋市港区港明一丁目10番2号

電話番号：052-651-3710 FAX：052-651-3917

【開設準備担当者】加藤由美子、丸山信吉